

令和5年度大学院特別セミナー

「医療情報データベース研究における アウトカム定義の重要性」

Definition of outcomes in clinical researches
using medical information databases

講師：後藤 温 先生

Atsushi Goto MD, PhD

横浜市立大学医学部 公衆衛生学 主任教授

Professor, Department of Public Health,
School of Medicine, Yokohama City University

日時：2023年10月2日（月） 17:00-18:30

形式：オンライン（ZOOM）

レセプトデータ、DPC データ、疾病レジストリなどの医療情報データベースを用いた研究を行ってみたい方におすすめのセミナーです。医療情報データベースを用いた研究では、対象集団、曝露因子、アウトカム、及び交絡因子をデータベースから得られる情報で定義することになります。これらの定義が妥当でないと、研究結果のバイアスリスクが高まり、特にアウトカム定義の妥当性が結果に与える影響が大きいと考えられています。本セミナーでは、データベース研究におけるアウトカム定義やバリデーション研究の意義を解説し、どのようにアウトカムを定義すればよいのかについて実例を用いて説明します。

本セミナーは大学院の単位認定の対象となります。
受講を希望する場合は、学務課（内線:7657, Email:
mpin@adm.u-toyama.ac.jp）へご連絡ください。
Please contact to mpin@adm.u-toyama.ac.jp for details.

担当：先端医療研究開発学講座（内線8886）